

現 場 説 明 書

本現場説明書は、下記委託業務の入札に参加するものに対して岡山市が委託業務の契約条件等を説明するためのものである。

- | | |
|------------|---|
| 1 委託業務の名称 | 土田地内污水管埋設工事ほか積算補助業務委託 |
| 2 委託業務の目的 | 本業務は、土田地内污水管埋設工事ほかの工事発注に伴い、下水道建設事業を円滑に実施するために必要となる一部の積算業務を委託し、事業執行の効率化を図ることを目的とする。 |
| 3 履行場所 | 岡山市中区土田地内ほか（業務場所：岡山市役所分庁舎） |
| 4 履行期限 | 令和9年3月31日まで |
| 5 業務内容 | 設計図書（特記仕様書、設計業務等共通仕様書、現場技術業務委託共通仕様書、委託数量総括表、現場説明書及び現場説明に対する質問回答書）のとおり |
| 6 業務履行方法 | 受託人は、本業務の実施にあたって、「契約書」、その他関連法令、仕様書（特記仕様書、設計業務等共通仕様書、現場技術業務委託共通仕様書）、本現場説明書ならびに監督員の指示に基づき実施すること。 |
| 7 入札及び契約条件 | 本業務の入札の公告のとおり（以下「公告」という。） |
| 8 質問回答 | 現場説明に対する質問がある場合は、公告において指定する方法により質問受付期間内に行うこと。
質問受付期限までに質問があったときは、公告において指定する日から質問内容及び回答を入札・契約ホームページに掲載する。 |
| 9 その他 | (1) 契約書とは別に「市の保有する個人情報の取扱委託に関する覚書」を交わすこと。
(2) 市議会で本業務に係る令和8年度当初予算の議決が得られないとき、又は、その予算の執行の承認が得られないときは、落札決定を行わず、入札を中止する。
(3) 積算補助員の勤務日数は、216日を見込んでいる。
(4) 数値の扱いについては、別紙1「積算補助業務委託における数値の扱いについて」のとおりとする。 |

※ 本業務委託の消費税相当額率は、10%を計上している。

積算補助業務委託における数値の扱いについて

1 設計単価等の扱い

設計に使用する単価は、消費税相当分は含まない。

2 端数処理等の方法

(1) 金額

各構成要素の金額（設計数量×単価）は1円単位（1円未満切捨て）とする。

(2) 内訳書の合計金額

原則として、端数処理は行わない。

(3) 経費を算出する際の係数

経費を算出する際の係数（ $\alpha / (1 - \alpha)$ など）の端数は、パーセント表示の小数第2位（小数第3位を四捨五入）とする。

(4) 業務価格

業務価格は、10,000円単位とする。10,000円単位での調整は、一般管理費等で行う。

(5) 変更後業務委託料の算出について

業務委託料に変更があった場合の変更後業務委託料の算出は、次の式による。

変更後業務委託料

$$= (\text{変更後設計金額 (税抜)} \times \frac{\text{当初業務委託料 (税込)}}{\text{当初設計金額 (税込)}}) \times (1 + \text{消費税率})$$

上記の算定式で、括弧内の計算の結果、10,000円未満の端数を生じたときは、これを切り捨てる。